

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

## ミクロン精密株式会社

山形市にあるミクロン精密株式会社の若手社員、米野友花さん取材しました！  
米野さんは、東京都にある拓殖大学外国語学部を卒業後、2014年に同社に入社。  
現在は、技術部技術1課で勤務しています。

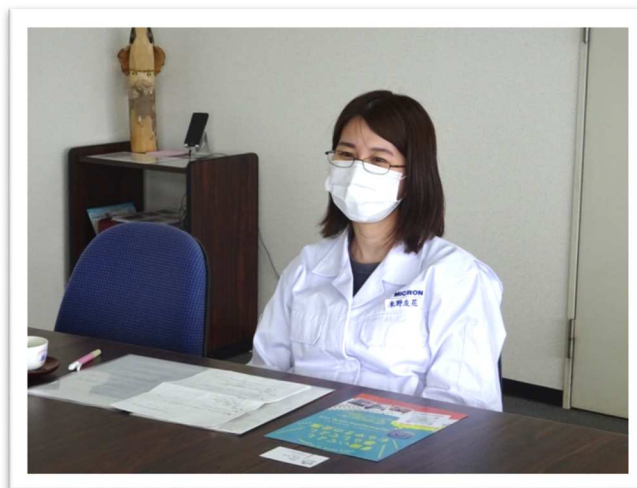
### (1) 仕事内容編

——現在の仕事内容について教えてください。

私は今、技術部技術1課に所属していて、事務一般を行っています。主に機械を製造するための指示書を作成し、社内へ展開する仕事をしています。

もう少し詳しく言うと技術者がお客様へ機械の仕様提案を行った資料を、製造指示書として社内向けに修正、清書しています。

その他にも、製品を海外に輸出することも多くあるので、輸出時の書類作成も行っています。製品を輸出するときには、輸出相手先が大量破壊兵器等の懸念用途で使うことがないかの審査のほか、一定の仕様以上の製品は経済産業大臣の許可が必要となるため、許可が必要な製品はないかなど確認を行い、輸出通関で使用する書類の作成を行っています。



——お仕事をされていて、やりがいを感じるのはどんなときですか。

主に書類作成を行っていますが、最初のうちは自分では完璧だと思っていても、間違いや正しくない表現があったりして、先輩から指導されることもありました。専門用語が難しくよくわからないこともあるので、大変です。しかし、少しずつ指摘されることも減り、ひと通り一人で書類を完成させることができたときには、自分の成長を感じますし、やりがいも感じます。

——**文系の学部出身ですが、機械関係の指示書作成にはすんなりと入れましたか。**

私以外は、工業系の高校、大学、高等専門学校出身の方が多いので、比較的すんなり入れたと思いますが、私は、文系のためわからないことだらけで、入社当時から今まで日々、勉強しながら仕事をしているという状況です。

——**一番大変だったことは何でしたか。**

機械を製造している会社ということもあり、耳から入ってくる言葉や目で見える書類の単語がまったく分からず、不安に感じていました。しかし、先輩社員からの指導はもちろん、社内教育が充実していたので、不安は軽減されていきました。



——**反対に、大学で学んだことが活かされたと感じる場面はありましたか。**

大学では中国語を専攻していました。お客様によっては輸入の際の資料を中国語にして欲しいと依頼されることもあるので、そのような場面で中国語を使う機会があると、学んできたことを活かしているなと感じます。

——**海外との取引が多いと思いますが、社員の方々は外国語を話せる方が多いのですか。**

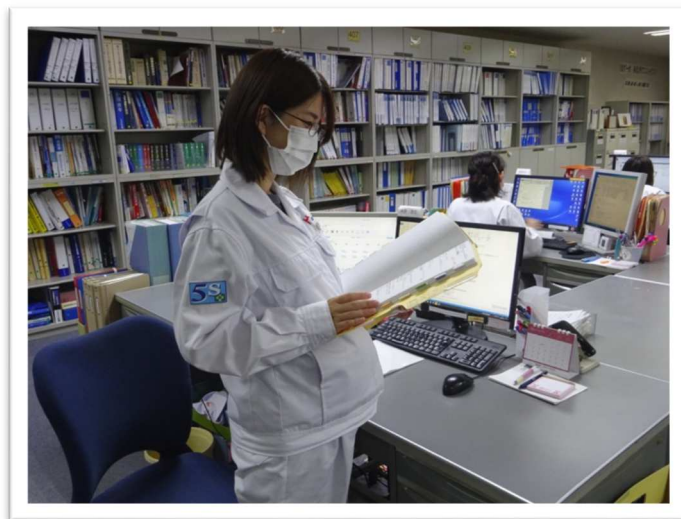
みんながみんな話せるわけではないのですが、話せる方は多いです。アメリカとタイに子会社があるのですが、そこへ研修に行ったり、駐在したりする中で、お客様との会話のから、生きた英語を習得する、ということが多いようです。

## (2) 職場編

——ミクロン精密に入社を決めた理由は何ですか。

東京の大学に通っていたのですが、就職活動するときに、やはり家族の近くで就職したいなという思いが強く、山形で就職活動をしていました。

大学在学時に中国語の勉強をしていたこともあり、山形で働けて、さらに海外と取引のある会社を探していたところ、ミクロン精密を見つけ、入社することができました。



——はじめから、山形で働こうと思っていたのですか。

そうですね……。東京にいと東京も楽しいし、友だちもたくさんいるので、東京でも就活はしましたが、住み慣れた土地の山形が良いなあと、Uターンすることを決めました。

いざ、大学を出て働き始めると、やはり気持ちの面で支えは必要だなと感じました。おかげさまで、就職してから結婚するまでの数年間は家族と一緒に暮らしながら働くことができたので、不安はありながらも、心折れずに仕事を続けられたと思っています（笑）。

——入社して良かったなと感じる場面はありますか？

皆さんの人柄が良く、相談しやすい雰囲気があって、そういった人の良さが一番かなと、日々の仕事を通して感じています。さらに社員旅行で他の課の方と親睦を深めたり、クラブ活動に参加したりすることでも、人との関わりを多く持てるので、それが仕事を円滑に進められることにも繋がっているのかな、と思います。



——ちなみに社員旅行はどちらに行くのですか。

私は、北海道とグアムとシンガポールに行きました。私が第一子の産休・育休中だったときには全社員でタイ旅行にも行ったみたいです。行きたかったなあ（笑）。

——もうすぐ産休に入ると伺いました。復帰後は時短勤務の制度はあるのですか。

今週末から第二子出産のためお休みに入る予定です。育休を1年ほど取得して復帰したいと考えています。時短勤務制度もありますが、私はできる限り働きたいな、と思っているので、その制度は利用していません。しかし、使いたい人が、いつでも使えるようになっています。このような制度があると復職もしやすいので、とてもありがたいです。

——ミクロン精密は先日グローバルニッチトップ企業にも選ばれていました。米野さんからみて、当社のここがすごい！というところはどこですか。

製品を作るときに、先輩の背中をみて仕事を覚えて、それを伝承し続けているところですね。今まで以上の製品を作ろうという向上心を持ち続けて仕事をされている姿には尊敬させられます。私は直接、機械の組み立てに携わりませんが、そういった背中を見ると自分も確実に仕事をしていかなければ、と気持ちが引き締まります。

あとは、一人ひとりが自分の仕事に責任を持って働いていることが、皆さんに認めていただけるような賞の受賞に繋がっているのかなと感じています。

——一人ひとりが責任を持って働いているというのは、具体的にどのような場面で感じますか。



例えば、お客様から「前と同じ機械をください」と言われたとしても、以前より、より良い提案はできないか、お客様の困りごとを解決できないかを考えてプラスアルファの提案をするように頑張っている技術の方の姿にそれを感じます。

同じことを同じようにするだけではなく、自分の仕事をより良い方向に持っていこうとしているな、と強く感じます。



### (3) ある日の過ごし方編

#### ●6:00【起床】

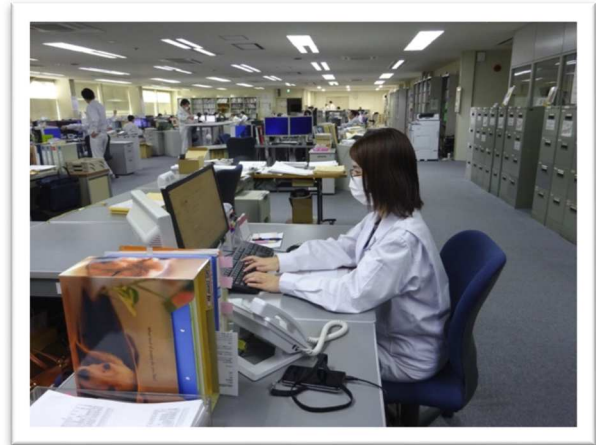
自分の身支度、子どもの身支度を整えます。子どもを預けてから出勤します。

#### ●8:10【始業】

朝ミーティングの後、メールチェックを行います。1日のスケジュールを確認します。

#### ●9:00【機械製造指示書を作成】

技術課の担当者が作成した機械仕様書をもとに、さまざまな資料を確認し、製造指示書を作成します。不明点は担当者へ質問します。部署の垣根を超えて、皆さん優しく教えてください。



#### ●12:15【お昼休憩】

社員食堂で、同僚と一緒に食べます。定食を食べながら、楽しい時間を過ごします。

前は向かい合わせで食べていましたが、今は感染症対策で全員前を向いて食べています。



#### ●13:05【輸出関係の書類を作成】

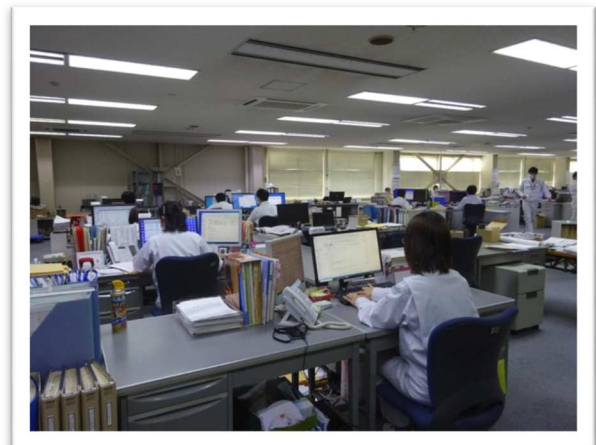
製品を海外へ輸出するために必要な書類を整え、まとめます。

他部署と協力して作成する書類なので、遅れないよう気をつけながら進めています。

#### ●17:10【終業】

退勤後はまっすぐ子どもの迎えに向かいます。

帰宅後は子どもと少し遊び、夕食・お風呂などを済ませます。帰宅から就寝まではあっという間の時間です。



#### (4) むらやまでの暮らし編

——山形にUターンして良かったと思いますか。

そうですね。子育てなどを考えていく上で、家族の近くで安心して、また、自然もたくさんある環境の良いところで子育てしたいな、という思いが漠然とありました。

実際、緑の多い大きな公園もあるので、都内で暮らすよりは子どもにとって良い環境で育てられるのかな、と思います。高校時代の友だちもいるので、同じようなライフステージを歩んでいる友だちが近くにいることは心強いです。

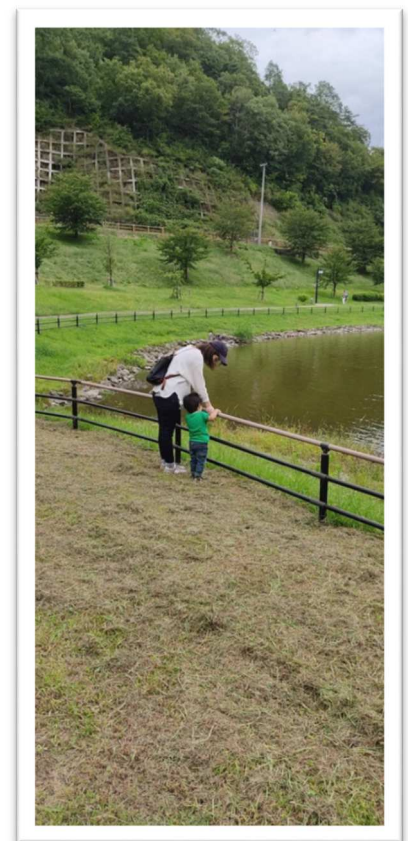
——たしかに、家族と遠いところで働いて結婚して子育てするのは、「うーん…」となってしまふところがありますね。

不安がありますよね。待機児童が問題になっているなかで、慣れない土地で頼れる人もいないとなると、ちょっと、難しいな、と（笑）。

結婚してからは夫の実家で子どもを見てもらうこともあります。今、妊娠中でもあるので、仕事で疲れている時など、たくさん支えてもらっていてとても感謝しています。

——休日はどのように過ごしているのですか。

子ども（第一子）が生まれてからは、天童市の舞鶴山のふもとの公園によく行きますね。舗装されていてきれいなので、安心して子どもと遊ぶことができます。それから蔵王温泉もお散歩にちょうど良く、観光を兼ねて山形を知るには良い場所だなと感じますね。



——これから行ってみたい場所がありますか。

これから行ってみたいと思っているのは、蔵王温泉にあるユニテカフェです。子ども向けメニューもあるようなので、自然あふれるところに子どもを連れて行ってあげたいなあと思っています。帰りに足湯に入って行っても楽しいかな（笑）。

——子育てしていると、仕事が終わってから家でちゃんと休める時間がとれないこともありますか。

子どもが生まれる前と比べてしまうと、だいぶ時間はないですね（笑）。ときどき知り合いに子どもを預けて、友だちとランチに行ったり、子どもも交えてみんなで公園に行ったりして、家族の時間と自分の時間を楽しむようにしています。

## (5) まとめ編

——これから米野さんが挑戦してみたいことはありますか。

今の仕事を一人前にできるようになりたいです。それから、子育てなどいろいろなことに時間を取られて、中国語を忘れてきている部分があるので、勉強しなおして、仕事に活かせていきたいです。機械の取扱説明書を中国語で提出するときには、中国語翻訳をお手伝いすることもあるので、そういった仕事も引き続きできたらいいなと思います。



——最後に、今後就職活動を行う学生に向けて、メッセージをお願いします。

文系の大学を卒業した私が理系の会社で働いていますが、文系だから文系の職種、理系だから理系の職種、と絞って就職活動をするのではなく、その企業の良さや社員の人柄に目を向けながら、就職活動をしていただけたら良いなと思います。

それぞれの会社で教育制度を充実させたり、不安を取り除くためのフォローアップをする環境が整えられていたりすると思いますので、そういった面も企業探しのポイントに入れることで、自分にとってより良い職場を見つけていただけたらと思います。

——ありがとうございました！

米野さんは、子育てに奮闘しながらも、自分の仕事に誇りを持ち、これからも成長していこうという向上心を強く持っている方だという印象を持ちました。また、そうした考えを持つのは、ミクロン精密の皆さんで支え合ったり、育児休暇などの制度が充実したりしているからこそだと感じました！



【インタビュアー：山形大学人文社会科学部 櫻井大智・後藤愛】

## ミクロン精密株式会社

【いきいきとした仕事のためにライフワークバランスを重視しています】

「くるみん」や「山形いきいき子育て応援企業」の認定を受けるなど、生み育てる社員をサポートする環境があります。

★くるみん認定、山形いきいき子育て応援企業（ダイヤモンド）認定

- ・所在地 山形県山形市蔵王上野 578-2
- ・設立 昭和 36 年 10 月
- ・従業員数 246 名（男性 213 名、女性 33 名）
- ・URL <http://www.micron-grinder.co.jp/>

